

かわかみ

新しい保育園!

わーい



●主な内容●

所信表明	2
3月議会	5
各種募集	6
村長選挙	7
人事異動	16
	18
	17

川上宣言

一、私たち川上は、これから育つ子供たちが、自然の生命の躍動に素直に感動できるような場をつくりま

す。
(川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。)

やまぶき保育園・
かわかみ源流学園完成!! 8・9P

令和6年度 所信表明



3月議会で所信表明を行う栗山村長

はじめに、この一年を振り返りますと、世界を震撼させた新型コロナウイルスは5月に第5類に移行されました。この間、わが村ではクラスターの発生もなく、ワクチン接種等も順調に行われ、改めて住民皆さんの健康意識の高さと共に社会福祉協議会や関係スタッフの丸となったご努力に敬意と感謝を申し上げます。

また、大滝ダム10周年記念行事におきましては、予想を超える多くのの方々にお集まりいただきました。水源地や水がめに対する期待の大きさを感じると共に関係機関や流域の一層の連携強化が重要で

あると確信しました。

かわかみ源流学園についても、課題を克服しながら、開校はもうすぐであります。改めて多くの関係者のご尽力に深く感謝いたします。開校は「始まり」であり、一層のご指導ご支援をお願いします。

また、ごみ処理の広域化については、おかげさまで無事に昨年10月にさくら美化センターが稼働しました。ごみ分別も新たなルールとなりましたが、大きな混乱もなく順調に運営されています。

国道169号の整備促進については、重要物流道路に指定され、事業化をめざしていた矢先、昨年末に下北山村地内において土砂崩れが発生した事は誠に残念でなりません。早期復旧を願ひ、関係機関と要望をさらに強化したいと考えています。

なお、吉野かわかみ社中については、ガバナンス力の欠如などご心配をおかけし、村民の期待を裏切ってしまったことに心よりお詫びいたします。再生に向けて懸命に努力をしており、今しばらくご猶予をいただきたいと思ひます。このような課題もあったものの

概ね所期の目的は達成されたものと考えています。改めて皆さんに厚くお礼を申し上げます。

令和6年度当初予算は、予算総額30億7,300万円としました。義務教育学校建設による大型予算となった前年度より約38.5%減額としています。本年度も川上宣言の具現化をめざし、一層居心地を整えること、新たな出会いを求めることに果敢に挑戦をしたいと思ひます。

まずは、村づくりは人づくり、人づくりは教育の理念のもと「15の春は正夢に」の思いを掲げた義務教育学校・やまぶき保育園・子どもセンターあま☆ごんを、万全を期して開校させることを決意しています。その上で、何として「官民協働」による源流ツーリズム事業を定着させ、究極のWell-being（心身ともに満たされた状態）をめざします。

総務・税務課事業

現状、行政機関や各自治体は独自に業務システムを開発・運用しており、システム要件やフォーマットがそれぞれで異なっているため各自自治体でシステムの保守・監視運用する必要があるなどの課題があります。こうした行政に関わる業務システムをまとめて、ひ

とつのクラウド上の基盤に構築し、共通化・標準化した上で監視運用できるようにするものが「ガバメントクラウド」です。今後の情報システムにおいて、政府はクラウドサービスを優先的に活用することを決定しており、村においても住民票や地方税など標準的な業務システムを2025年までにガバメントクラウドに移行する予定です。

また、村民の皆さんに村の現状と方針に強く関心を持ってもらうため、村の情報をつかりやすくかつ正確に発信する親しみやすい広報紙づくりをめざします。その他にも情報発信の手段として現在運用しているかわかみテレビやライフビジョン、ホームページ等を有効に活用し、防災情報やイベント情報など生活に関わる行政情報の拡充を図ってまいります。

水源地課事業

水源地の村づくりの決意から30年の節目であり、より一層取り組みを加速させます。令和6年度に新たに策定する第6次総合計画では、継続事業はもちろん、新規事業においても各課が意欲的に取り組んでいる村づくり関連事業の相互連携を高めるため事業の見える化を行い、より効果的・効率的な

川上宣言の具現化を計ります。

かわかみ源流ツーリズムをさらに積極的に展開します。かわかみ源流グループ（公益財団法人吉野川紀の川源流物語と一般財団法人かわかみ源流ツーリズム）の取り組みをさらに加速し、村が持つ資源の経済的価値への変換を進めます。村民の皆さんには是非、村民ガイドなどで参画をいただき、川上村の魅力を発信する役割を担っていただきたいと思います。

また、啓発を進める「ししないでください」の受け皿として、必要な施設整備を行います。環境づくりの一環として、中井溪谷自然塾の一部を改修し、B・B・Q棟の増設^{バイベキテ}などを行います。さらに、村内の河川を利用した観光施設が台風などの大雨で被災した際の復旧支援として、撤去費用に対する補助金制度を設立します。

新年度は、全国豊かな海づくり大会へ豊かな森が育む川と海から10年を迎えます。あの日の感動を改めて皆さんと共に振り返る場づくりとして、「御製碑」周辺の整備を行います。当時の大会会場のダム湖畔を見通せる景観づくりや放流台の再現を行います。

また、水源地の村に相応しいエネルギー施策に取り組みます。令和5年度で策定した「ゼロカーボ

ン計画」に基づき、再生可能エネルギー導入に向け、実現可能な事業の具体化に取り組みます。



吉野川紀の川流域の繋がりによる交流体験事業

住民課事業

診療所では医師をはじめ、スタッフ一丸となり村民の皆さんの健康維持に取り組んでいます。奈良総合医療センターと連携し、代替医師、代替看護師の派遣を受けるなど、より一層の医療体制の充実をめざし、安心して暮らしが続くよう医療に取り組みます。また、へき地の医療体制を継続するため奈良県のへき地医療実習を利用した県立医科大学からの実習生を受け入れます。

河川敷や山林周辺での火気の使用、ごみの放置、水を汚す行為を無くすため「しないでください」

事業を継続します。これまで横断幕や看板の設置を行い、行楽シーズンには村を訪れる観光客に対面での周知活動を行ってきました。川上宣言の具現化を図るためにも川上村環境審議会において効果検証を行います。

ごみの処理については令和5年10月にさくら美化センターが本稼働しました。当初混乱が予想されていたごみの分別については、皆さんのご協力により順調に進んでいます。特に再生が可能な資源ごみの回収は当初の予想を上回っており、皆さんの意識の高さが伺えます。「混ぜればごみ、分ければ資源」を合言葉に、引き続きごみの分別、資源の再利用に努めます。

浄化槽の管理につきましては水源地の村として、下流には常にきれいな水を流す信念のもと、合併浄化槽の設置に対する補助金、浄化槽の維持管理に対する補助金を継続し、また、公共施設の浄化槽も適正な維持管理を続けます。

健康福祉課事業

まずは、子どもと真ん中施策として、かわかみ源流学園とやまぶき保育園に併設して「こどもセンターあま☆ごん」を開設いたします。これまで役場の中にいた子育て支援の専門職が、保護者や子ども

もに一番近いところに常駐します。日常の何気ない会話を通じて、また専門的な相談支援を通じて、妊娠や出産、子育てに関する様々な悩みに寄り添うと共に、子どもの遊び場や居場所づくり、子育て世帯の交流を促進します。これらにより、子どもたちがいきいきと健やかに育ち、村に活気が満ちあふれることを期待しています。



子育て世帯への支援をさらに拡充します

あま☆ごんには同時に、子ども子育て支援機関をつなぐ役割も期待します。かわかみ源流学園・やまぶき保育園・学童保育所が1か所に集まる中、魅力あふれる子育て支援を切れ目なく進める連携の要^{かぎ}として、一体的支援に取り組みます。子育て世帯への経済的支援としましては、村内から高校に通う学生への通学費補助を行ってまいりましたが、今後は上限額を廃

止し実費弁償とすることで高校通学費の無償化を図ります。

あわせて、今後も重層的支援体制整備事業を深化させ、居心地・住み心地を追求する取組も着実に進めたいと思います。村内各所、様々な世代がユニバーサルスポーツであるモルックで盛り上がり始めています。これを共通項に、新たな出会いや地域の結びつき、世代を超えた交流が深められる大会としてモルックチャレンジを実施し、お互いを知ることによって川上村の長所である住民同士の助け合いの機運が高められると期待します。

また、健康に暮らし続けるための支援として、新たに理学療法士による集中的個別指導を実施します。退院後の生活環境の調整など、少しでも早く日常を取り戻すため、心身機能や日常生活動作の維持向上のための運動支援及び住環境についての助言を行います。引続き行政、社会福祉協議会、民生児童委員、保育園、こどもセンターあま☆こんなどが協力し、皆さんが元気で楽しく、生きがいを感じ毎日を暮らせるようにサポートを進めてまいります。

くらし定住課事業

村への移住定住を推し進めるために、川上ing作戦事業として、

「水と人が澄む村」自然あふれる村で子育て」をキャッチコピーに、「子育て・教育・暮らし・住まい・仕事」の5つをワンストップで移住者にサポートを行っていきます。特にターゲットとしている子育て世代の移住に繋がるよう担当課とも連携しながら、施策の充実に努めます。



移住希望者を対象とした川上ingツアー

これまでに取り組んできた各種補助金や支援に加え、新たに開校する「かわかみ源流学園」や「やまぶき保育園」、「こどもセンターあま☆こん」など子育て世代が気になる情報を整理し、移住定住ポータルサイトやSNS、ウェブ広告や移住イベントへの出展など広く情報発信をしております。また、移住者受入に必要な住宅確保のため、村が空き家を借り上げ改修、貸し出す住まいる住宅の

整備や空き家バンクの充実と林業建設課と連携し、村営住宅の整備など計画的に行ってまいります。

一方、一般社団法人かわかみらふ事業は、いつまでも村で住み続けることができるように買い物支援を通じて高齢者の見守り活動を行い、村民の日々の暮らしを支える大きな役割を果たしてまいりました。他にもやまいき市を継承し農業を通じた高齢者の生きがいづくりやみんなが集まれるコミュニティの場の創出等、村民の住みごころの向上に努めてまいります。

事業協同組合かわかみワークでは、U・Iターン者等を始め村内で働きたい方を職員として雇用し村内の事業所へ派遣を行っております。引き続き、働きたい人と働いてほしい事業者をマッチングし、派遣するだけでなく、パートやアルバイトなどの紹介にもチャレンジし、移住者の受入れや持続可能な事業所支援に取り組めます。

林業建設課事業

昨年12月、下北山村で発生した国道169号の土砂崩れは死亡事故を引き起こし、沿線住民の生活・経済に欠かせない重要なインフラが現在も通行止めの事態となり、村民の生活や経済活動に大きな影響を及ぼしています。平地部に比

べ紀伊半島地域の道路の整備が大きく立ち遅れているのが実情であり、このような整備の遅れは本村の活性化の阻害要因となり、経済活動の低迷や村外への人口流出など影響は甚大であると考えられます。このようなことから、今後も紀伊半島アンカールートでもある国道169号の早期整備に重点的に取り組んでいただくよう積極的に働きかけを継続します。

同じく、村の道路につきましても橋梁、舗装、法面等、多岐にわたる道路ストックの老朽化対策や維持修繕を積極的に実施することでインフラ整備を進めます。

住環境では、各区長と協力し電線に支障を与える危険性のある立木を事前に伐採する倒木による停電対策事業や集落内の土砂災害警戒区域内において実施している集落裏危険木伐採事業を引き続き積極的に推進し、村民が安心して生活できるよう整えてまいります。

また、かわかみ源流学園とやまぶき保育園には、構造材や内装材、家具などに村産材をふんだんに使用させていただきました。園児や児童生徒が村の気候風土が育んだ自然素材に囲まれながら、日々の学びや遊びを通して健やかに成長されることを願っています。一方、吉野かわかみ社中事業に

において、急激な設備導入と収益事業の不採算及びその現状を認識できなかつたガバナンスの欠如等により、財務状況を著しく悪化させることになったため収益事業部門の徹底した点検と見直し、ガバナンス強化のための組織体制の構築を早急に進めているところです。

このような状況下にあっても山地災害防備等の公益的機能の維持、基幹産業である吉野林業による木材生産を目的とした間伐等の森林施業や作業道等の基盤整備、新規就業者の育成支援等の施策は継続していかねばなりません。引き続き、村と林業及び木材産業の関係者が連携協力体制を再構築し、心機一転取り組んでまいりたいと考えています。

なお、6次産業化の展開についても、組織体制見直しの一環として吉野かわかみ社中収益部門の木工センターの取扱い製品やサービスの販路開拓に努めることで、事業の安定化に注力し、製材及び木材加工事業所や木工作家との連携強化につなげられるよう、焦らず地道に取り組んでまいります。

教育委員会事業

本村の教育の歴史が物語っているように、先人たちが築き上げ、長年にわたって引き継いでき

た「教育に熱意ある村」を次世代に伝えるため、平成27年より進めてきた義務教育学校整備事業は、住民の皆さんはもとより、多くの方々の夢と希望が込められ、本年4月に無事開校を迎えます。これも一重に近隣住民の皆さんをはじめ、村民皆様のご理解とご協力、新しい学校のために想いを寄せていただいた皆さんのお心あつてのことと感謝申し上げます。

これまでの取り組みに自信と誇りを持ち、それらをより深化させていくとともに次のステージに向けた一歩を着実に踏み込むため、義務教育学校ならではの新たな教育を展開してまいります。そのひとつが「川上村公共塾」です。ふるさとに学び力強く自らの未来を切り拓く子どもの育成を実現するため、地域資源教材との繋がりや先端技術、先達の知見、社会の仕組みなどを「ふるさと力」と「人間力」と題し、子ども達に学ぶ機会を設けます。地域の方や村と繋がりのある関係人財の協力を得ながら公共塾を推進していきます。

また、これまでの小中学校だけではなく、保育園や子育て支援センターを含めた「ひとつ屋根の下だからできること」を積極的に捉え、村の子どもは皆で育てる！をモットーに教育効果の向上や保育

と教育の連携を深めます。このソフト面を支えるのが、村産材をはじめ樹齢400年の歴史の証人をふんだんに活用した木造3階建て校舎と2階建園舎、この2つの施設を繋ぐ、かわかみテラスとなります。木造施設そのものが立派な教材となり、子ども達に「ふるさと力」を育むものと確信します。子ども達はもちろん、この施設を訪れる全ての方が、木の「温もり」を感じ「穏やか」な気持ちで日々を過ごしていただけることを期待し、かわかみ源流学園・やまぶき保育園・子どもセンターあま☆ごん・保護者等関係諸機関との連携を密に、「これからが本番！」を胸に学校づくりを進めます。



4月に開校するやまぶき保育園・かわかみ源流学園

最後に「水源地の村づくり」を決定して30年。両陛下のご臨席を仰ぎ「全国豊かな海づくり大会」が開催されて10年。まさに節目の年にあります。この記念すべき年に村立かわかみ源流学園が開校できることは、誠に感慨深いものがあります。私が、小中の一貫教育に保育園を併設（校舎一元化）したいとしたのが平成27年3月でありました。その後、より良い教育をめざし議論を重ねる中、義務教育学校、また教育委員会や関係課との協議を深めたところ子育て支援の拠点を併設するとして、子どもセンターあま☆ごんの登場となりました。まさに多くの方々の熱意と知恵が結実し、「学校が進化して、子どもも真ん中施策」の誕生になったものと考えています。

奇しくも要した時間が義務教育課程の「9年」。偶然とは思えません。縁のような経緯を大切にしたい思いであります。新しい学園で子どもたちが輝き、笑顔あふれる姿を、村民の生きる力につなげることが責務と考えています。

改めて村、教育委員会、地域、家庭が一丸となって子どもたちを育むことを強く強く決意し、「子どもも真ん中」を押し進めます。引き続き、皆さんのご指導とご協力をお願いいたします。

第1回川上村議会定例会を開催

令和6年度当初予算など30議案が可決、承認される

令和6年第1回川上村議会定例会が3月5日～11日に開催されました。令和6年度一般・特別会計予算など30議案について審議され、いずれも原案どおり可決、承認されました。

また、塩谷章次議員、大谷祐子議員、辻晋司議員から一般質問がありました。

◎専決処分の承認を求めること

◆令和5年度一般会計予算補正(第6号)について

歳入歳出それぞれ3,228万4千円を増額し、予算総額は51億393万3千円となりました。これは、新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金を財源とした物価高騰対策重点支援による増額です。

◆手数料条例の一部改正について
戸籍法の一部改正に伴う手数料見直しにかかる一部改正です。

◎村議会会議規則の全部改正について

◎村議会委員会条例の全部改正について

昨今の社会情勢の変化に伴い、性別や年齢を問わず多くの人のために必要となる欠席の理由を具体的に例示するために必要な改正を行うものです。

◎監査委員に関する条例の一部改

正について

簡易水道事業会計が公営企業会計に移行されたことにより監査委員が公営企業会計を監査するため一部改正です。

◎職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

◎第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について

◎第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正について

地方自治法が会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給を可能とする改正法が公布されたことに伴う一部改正です。

◎職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

緊急性や危険性を要する特殊業務である簡易水道業務の特殊勤務手当の支給対象化、浄化槽維持管

理業務にかかる手当支給を月額から日額に変更することによる一部改正です。

◎国民健康保険税条例の一部改正について

県内統一保険料(税)に移行するための一部改正です。

◎指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

◎介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定

地域密着型介護予防サービスのに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正について

◎介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正について

◎指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について

◎介護保険法の指定居宅サービス等の事業人員、設備及び運営の基準の改正に伴い、良質な介護サービス確保のための人員や体制の確保

保による一部改正です。

◎村営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

白川渡ふれあい住宅1棟6戸を加えるための一部改正です。

◎消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例及び消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

消防団員の処遇改善について総務省及び消防庁の提言に基づき、活動報酬の変更に係る一部改正です。

◎指定管理者の指定について

ホテル杉の湯の管理を令和6年4月1日から令和9年3月31日までの期間、一般財団法人かわかみ源流ツーリズムに代行させるものです。

◎令和5年度一般会計予算補正(第7号)について

歳入歳出それぞれ8,428万9千円を減額し、予算総額は50億1,964万4千円となりました。これは、事業費確定に伴う不用額の減額が主な内容です。

◎令和5年度村営林野事業特別会計予算補正(第1号)について

歳入歳出それぞれ1万6千円を増額し、予算総額は1,631万6千円となりました。これは、事業費や国県支出金返還金確定に伴う増額です。

◎令和5年度国民健康保険事業特別会計予算補正(第4号)について

《事業勘定》
歳入歳出それぞれ15万2千円を増額し、予算総額は2億1,648万円となりました。これは、事業費や国県支出金返還金確定に伴う増額です。

《直診勘定》

歳入歳出それぞれ1,012万7千円を減額し、予算総額は8,026万6千円となりました。これは、国や医師会から検査キット等を無料提供されたことや施設入所により受診者が減少したことによる材料費などの減額が主な内容です。

◎令和5年度水没者生活再建対策事業特別会計予算補正(第2号)について

歳入歳出それぞれ1,050万円を減額し、予算総額は2,146万円となりました。これは、生活再建助成金3件分の減額です。

◎令和5年度介護保険事業特別会計予算補正(第3号)について

《保険事業勘定》

歳入歳出それぞれ28万8千円を減額し、予算総額は2億7,415万2千円となりました。これは、事業費確定に伴う不用額の減額です。

《サービス事業勘定》

歳入歳出それぞれ25万6千円を減額し、予算総額は220万4千円となりました。これは、ケアプラン作成対象者減少による予防給付費の減額です。

◎奈良広域水質検査センター組合規約の一部変更について

水道法が厚生労働省から国土交通省及び環境省に移管されることによる所要の変更です。

◎一般質問

塩谷章次議員

・能登半島大地震で村として実施しなければならないことについて

大谷祐子議員

・地球環境を守ることに ついて

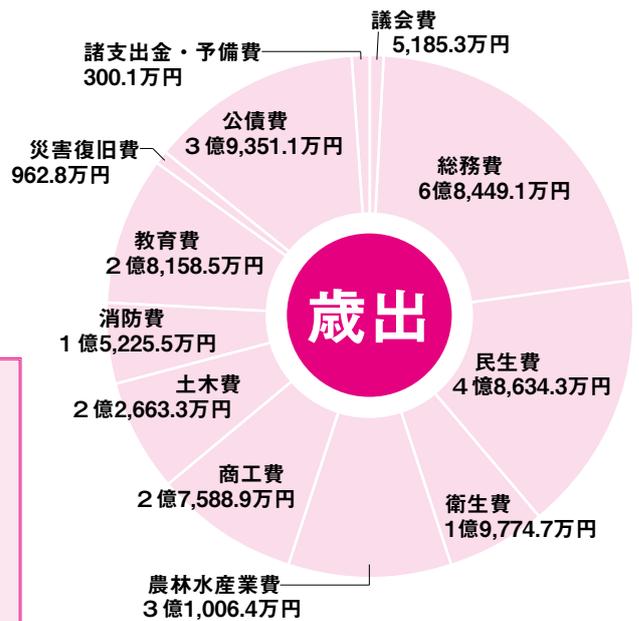
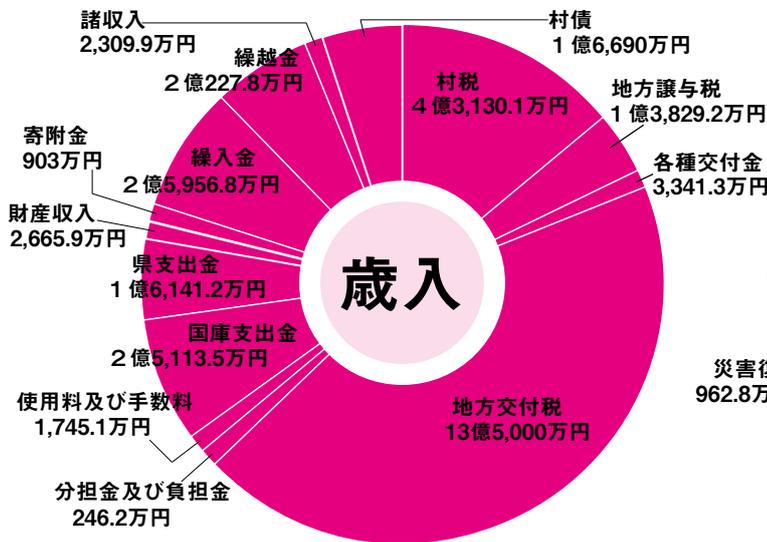
辻晋司議員

・かわかみ源流ツーリズム事業 に関して

令和6年度一般会計当初予算額

30億7,300万円

前年度比：19億2,590万円減額



令和6年度特別会計当初予算額

村営林野事業	890万円
国民健康保険事業<事業勘定>	2億1,300万円
国民健康保険事業<直営診療施設勘定>	9,090万円
水没者生活再建対策事業	1,096万円
村立歯科診療所	680万円
介護保険事業<保険事業勘定>	2億3,690万円
介護保険事業<介護サービス事業勘定>	200万円
後期高齢者医療	4,150万円

令和6年度公営企業会計当初予算額

簡易水道事業	1億2,129.9万円
--------	-------------

やまぶき保育園・かわかみ源流学園

ついに新校舎が完成

平成27年に新校舎建設の計画を開始し、それから9年。令和6年3月、偉大な先人たちから受け継いできた吉野杉・松がふんだんに使われたやまぶき保育園新園舎・かわかみ源流学園新校舎がついに完成しました。

「村づくりは人づくり 人づくりは教育」という理念をもとに、多くの人たちの想いが詰まった学園が4月10日に開校を迎えます。



新園舎・校舎前で行われたテープカットのセレモニー

◆竣工式典

3月13日（水）、新校舎体育館にて、竣工式典が盛大に執り行われ、多くのご来賓や工事関係者の皆さんが出席されました。

栗山村長は挨拶の中で、「計画を始めてから9年間、議員をはじめとする多くの皆さんと相談や手間暇をかけ取り組んできました。そして、工事関係者の皆さんの熱意も実り、今日の竣工に至った。これが始まりであり、ここからさらに村の教育理念に磨きをかけていきたい。」と話しました。

また、栗山村長から、新校舎建設に際してご尽力いただいた、設計・監理を担当した株式会社坂倉

建築研究所取締役大阪事務所長の宍道弘志様、施工を担当した大日本土木株式会社西日本支社執行役員支社長の小椋克泰様、総合調整を担当した株式会社都市環境研究所代表取締役の横山英生様に感謝状が贈られました。



(株)都市環境研究所様



大日本土木(株)様



(株)坂倉建築研究所様

◆園児・児童・生徒

学校内覧会

竣工式典終了後には、栗山村長、泉谷隆夫村議会議員、西村高則奈良県文化・教育・くらし創造部こども・女性局長、山本強区長会長、猪腰直樹小・中学校PTA会長によりテープカットのセレモニーと来場された方を対象とした新校舎のお披露目が行われました。

同日午後、やまぶき保育園児・児童・生徒を対象とした内覧会が行われました。園児たちは新しい園舎に大興奮の様子で元気に走り回り、児童・生徒は建物の説明を興味深く聞いていました。

立派な園舎・校舎の中に子ども達が入ると、木造の建物内に元気な声が響き渡り、より一層木造建築が引き立ち、改めて校舎の大きさを感ぜさせてくれました。4月からの学び舎を目の当たりにした子どもたちは目を輝かせ、また、その様子を建設に関わった大人たちが温かい笑顔で見つめる姿がとても印象的でした。

4月から新たに始まる新校舎での保育園・学校生活が子どもたちにとって自慢のものとなり、素晴らしい毎日になることを心から願っています。



デザインウォールの説明を受ける児童・生徒



4月からの保育園生活が楽しみ！

◆村民内覧会



400名を超える方が訪れました

同日(木)と24日(日)には、村民を対象とした新校舎の内覧会が行われ、多くの村民の皆さんが訪れました。

来場された方からは、「国道を通るたびに建設が進み、内部の様子がとても気になっていたのので、開校を迎える前にこの機会があったてよかった。」「吉野杉の温かさをとてもよく感じられる校舎であった。」などの感想をいただきました。

なお、川上小学校・川上中学校の閉校式については11ページ「教育かわかみ」、建物の写真や詳細等については折り込みのパンフレットをご覧ください。

体育協会主催 第11回ゴルフコンペ

3月3日(日)、霜が降り寒さが残る中、宇陀カントリークラブにて体育協会主催のゴルフコンペが開催され、村内在住・在勤者26名の参加がありました。

今年2回目となった本コンペでは1位〜3位までが0・4ポイント差と非常に接戦となりましたが、前回覇者の吉田さんが逃げ切り、見事大会3連覇を果たしました。

体育協会では、今年度もさまざまなスポーツイベントを企画し、体育活動の推進を図ってまいります。皆さん、お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

順位	氏名	ネット	グロス
1位	吉田圭志さん	72.2	89
2位	新井繁壽さん	72.4	100
3位	堀谷 奨さん	72.6	105

※ネット…グロスからハンディキャップを引いた数字

※グロス…18ホールの総スコア

これからもお元気で

— 祝・100歳 —

3月5日に、中居シズエさん(迫)が百歳を迎えられました。直接お会いすることは叶いませんでしたが、後日ご家族を通して贈呈させていただいた記念品を持つお元気な姿のお写真をいただきました。

村では、百歳のお誕生日に長寿を祝福するとともに、社会貢献への労いや村民の敬老思想の高揚を図るため、はつらつ応援事業の一環として、平成29年度からお祝いと記念品の贈呈を実施しています。

これからもお元気で過ごしていただきたいと思います。



かわかもんがゆく。

—地域おこし協力隊活動記—



島崎靖章 (粉尾)



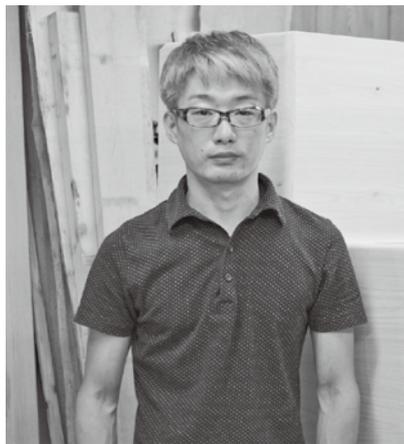
協力隊3年目になりました島崎です。

関東出身の私が、この村に来たきっかけは3年前前の林業就業支援講習会に参加した事でした。

例年、全国各地で行われている講習会なのですが、一番日程の都合が合った奈良の講習会へ「奈良」と言えば吉野林業だな」ぐらいの気持ちで参加しました。恥ずかしながらその時は、吉野林業の事も川上村が吉野林業の本拠地という事すらも知りませんでしたし、まさか吉野林業地川上村で協力隊という立場ではありますが自分が500年続く歴史の末席に私が加わ

るとは思いもよらない事でした。これからも林業以外でもさまざまな村民の方々と触れ合う機会があると思います。その際はどうぞよろしく願います。

堂谷孤空 (西河)



協力隊3年目に入りました堂谷孤空です。今年度は、協力隊員最後の年です。コロナ禍を経た激動の、あつという間の2年間でした。

1・2年目と準備してきたことを基礎に、本年は活動内容である堂谷木工製作所の実りとなるように、しっかりと売り上げを作るこ

とに重きを置きます。

3年目は自身の活動においての結果を問われる年であり、協力隊後の自身の活動への最終ステップでもあります。地域の方々に支えられてここまで活動することができました。川上村を舞台に、この地でしかできない仕事を模索します。本年もよろしく願っています。

野一色将矢 (白川渡)



こんにちは！協力隊2年目の野一色です。

現在、川上村に来て半年ほどしか経ちませんが、協力隊任期2年目に突入しました。そんな少ない

期間でも、村の皆さんの温かさに触れながら、日々を過ごしています。そして、今月からは人知のシェアハウスから白川渡に引っ越し、新たな環境に身を置くことになりました。この変化を機に、心機一転、今年度も頑張りたいと思っています。

英語に関しては、まだ模索中ですが、積極的に学んでいます。そんな中でも自分は、海外の人と川上村を繋ぐような役割がしたいと思っています。もっと色んな人が来村し、川上村の良さを知ってもらおう、そんな活動ができれば良いなと考えています。

そして、活動報告会でも少し演奏させてもらった太鼓ですが、太鼓演奏の機会や村の方々や村外人達が太鼓と触れ合える時間も増やしていければな、と考えています。

川上村のことをもっと知り、新たな挑戦に積極的に取り組んでいく中で、自分の活動を形にしているよう頑張ります。今後の自分の活動を温かく見守って頂けると幸いです。

教育かわかみ

第135回 教育長通信

◆かわかみ源流学園開校！

4月10日（水）、村議会議長、区長会長をはじめ多くの来賓をお迎えして、義務教育学校の開校式、入学式並びに進級式を挙ります。詳しくは、5月号に掲載します。

◆篤志に感謝！

ありがとうございます

かわかみ源流学園開校に際し、川上村善意銀行（菊谷浩直頭取）から備品調達のため、多額の御寄付を頂きましたので、御紹介し、紙面を借りて感謝申し上げます。子どもたちのために、次のよう

①木製家具、1〜6年生用教卓、保育園のテレビ台5台

（107万9,100円）

②校旗

（110万円）

③校歌額

（24万4,200円）

◆最後の卒業式



中学校卒業式
在校生送辞



小学校卒業式
別れの言葉

3月14日（木）、川上中学校43年間の歴史を閉じる最後の卒業式が執り行われ、5名の卒業生が旅立ちました。

続いて3月19日（火）、川上小学校21年間の最後の卒業生7名が卒業しました。

今年度も中学卒業生は全員高等学校進学を希望して頑張っておりましたが、翌15日（金）、全員が希望校に合格を果たしました。小学校卒業生7名は、かわかみ源流学園7年生に編入学することになります。

◆川上小学校・川上中学校 閉校式を挙る

3月22日（金）、ご来賓に村長、村議会議長、村議会議員、副村長、学校評議員、PTA会長をお招きし、教育委員会主催で小学校・中学校の閉校式を執行了しました。

4月に開校の義務教育学校に発展継承するための閉校であるので、寂しい雰囲気はなく、最後の校歌を斉唱する児童生徒、教職員の声も高らかでした。その後、校長先生から学校設置者の村長へ校旗の返納がありました。

村長と議長から、「旧校舎に感謝し、新しい校舎ではしっかり学業に取り組み誓いを立てること」等のご挨拶があり、校長先生から謝辞に併せて、「良き伝統を引継ぎ、良き学校にしていく」との決意が述べられました。



返還された校旗

◆4月・5月の学校の動き

9 (木)	6 (月)	5 (日)	4 (土)	3 (金)	2 (木)	30 (火)	29 (月)	27 (土)	26 (金)	25 (木)	24 (水)	23 (火)	19 (金)	18 (木)	16 (火)	12 (金)	11 (木)	10 (水)		
心電図検査	振替休日	祝日 こどもの日	祝日 みどりの日	祝日 憲法記念日	授業参観・PTA総会	5月 皐月（さつき）	祝日 昭和の日	7年生社会見学	8・9年生振替休日	8・9年生 修学旅行		検尿②	家庭訪問②	家庭訪問①	全国学力・学習状況調査		検尿①	身体測定 給食開始	第1回入学式並びに進級式	
																			前期課程 かわかみ源流学園開校式	
																				後期課程

【注】

前期課程：1年生〜6年生
後期課程：7年生〜9年生

図書館だより

もっと本を身近に／子どもと一緒に読書を楽しむ

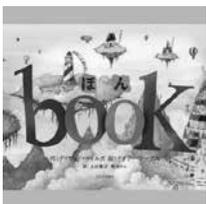
子ども読書の日（4月23日）、こどもの読書週間（4月23日～5月12日）と、4月から5月にかけて子どもと本に関わる記念日が続きます。今年の子どもの読書週間の標語は「ひらいてワクワク めくってドキドキ」。図書館では子どもたちと本とのそんな出会いをサポートしていきます。

また、今年度より開校したかわかみ源流学園には、1階昇降口すぐに学校図書館が設置されました。より身近になった学校図書館は、子どもたちの集いと憩いの場となることでしょう。

「本・子ども・絵本」 中川 李枝子（大和書房）

「ぐりとぐら」など長年にわたり愛され続ける絵本を手掛けてきた作者のエッセイ。幼少時の読書体験や、保育士として働いていた当時のエピソードが綴られ、その語り口からは子どもたちへの暖かなまなざしが感じられます。

子育て中の方だけでなく、絵本が好きな方にもおすすめです。



「ほん」 デイビッド・マイルズ／作 ナタリー・フープス／絵（子どもの未来社）

「そこは、なんでもできる どんなことでもおきる場所。」本は静かにそこにあるけど、ひとたび開けばとても賑やかで豊かな世界が広がっています。紙の本の魅力と想像することの楽しさを伝える絵本です。

図書館DEトーク／「懐かしくて新しい」時間を共有しました

3月30日（土）、東川在住の鍵谷祥司さんを迎えて図書館DEトーク「懐かしくて新しい川上村」を実施しました。写真集「限りあるときのなかで」に掲載される川上村の貴重な写真の数々を解説付きで鑑賞しました。37名の方に参加いただき、「懐かしい記憶がよみがえり感動した」等の感想が寄せられ、写真の力と記録に残していく事の大切さを感じました。



【予告】『朗読会』を開催します

「朗読会」は好きな本を持ち寄り、5分間で朗読して感想や思いを語り合う読書会です。これまで平日の夜に開催してきましたが、「興味はあるけど夜の参加は難しい…」とのお声もあり、次回は5月下旬頃、昼～夕方時間帯での実施を検討中です。

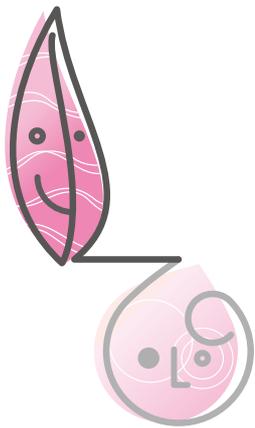
詳しくは来月の広報でお知らせします。どうぞお楽しみに！

【問い合わせ先】 村上図書館 TEL 52-0144

ホームページURL：<https://www.vill.kawakami.nara.jp/life/library/>

ホームページにつながります→





森と水の源流館だより

April, 2024 vol.257

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

昔の道具 其の拾参

「ちゃぶくろ／ちゃんぶくろ」…茶の葉を入れて煮出すための木綿の袋。袋の上下に糸が縫い付けられていて口を縛ることができる。おかい(茶粥)を作る時は茶葉を入れ、上から叩いて細かく砕いてよく茶が出るようにした。



◆川上村のうつり変わりを調べています

最近、季節の移ろいが早いような気がするのは気のせいかな。今号が届けられる頃には桜も新緑へ向かって準備をはじめているでしょう。川上村には新しい校舎が建ち、かわかみ源流学園が開校しました。夢と希望に満ちた子どもたちがこれからたくさんの学びと経験を重ねていくと思うと嬉しくなります。

森と水の源流館では子どもたちに新しい出会いをさせてあげたい、もっと学びをさせてあげたいという先生方のお手伝いをしています。川上村の豊かな自然、樹と水と人の共生の歴史、心温まる地域の暮らしなど、これまで人々の手をつむいでこられた価値を未来へとつなぐことも当館の役割の一つです。そのために前号等に掲載したような様々な調査を実施しています。

とくに、歴史や文化については皆さまからお話を伺わないことには何も分かりません。5月11日(土)吉野川紀の川しらべ隊「川上村のうつり変わりをしらべよう」でも古い写真を見ながら当時の川上村のことを記録に残していく調査をします。写真は職員に声をかけていただければこの日以外も見られるようにしておきますのでいつでもお話にお越しいただけるとありがたく存じます。村内でも地区により方言や風習に差があるのも面白いところです。連載中の「昔の道具」についての意見・ご感想もお待ちしています。

川上村の子どもたちと共に未来を創造してくれることを期待します。そして、今年もたくさんの子どもたちが当館へ来館されます。

◆森と水の源流館 春の来館校予定 (令和6年3月22日現在)

月	日(曜)	午前	午後
4月	18(木)		成蹊女子高等学校1年生
	19(金)		成蹊女子高等学校1年生
	26(金)	青翔中学校1年生	
5月	2(木)	今井小学校4年生	二上小学校4年生
	7(火)	下田小学校4年生	畿央大学健康科学部
	9(木)	真美ヶ丘東小学校4年生	五位堂小学校4年生
	10(金)	新沢小学校4年生	浮孔西小学校4年生
	13(月)		王寺南義務教育学校4年生
	14(火)	磐園小学校4年生	志都美小学校4年生
	16(木)	関屋小学校3・4年生	広陵東小学校3・4年生
	17(金)	桜井西小学校4年生	河合第一小学校4年生
	20(月)		三和小学校4年生
	21(火)	平野小学校4年生	王寺北義務教育学校4年生

月	日(曜)	午前	午後
5月	24(金)	真菅北小学校4年生	
	28(火)	磐城小学校4年生	
	30(木)	高田小学校4年生	上牧第三小学校4年生
6月	7(金)	田原本南小学校4年生	
	14(金)	河合第一小学校4年生	
	27(木)	雑賀小学校4年生	



見学来館時

かわかみ源流ツーリズムの 「ひとめぐりかわかみ」



◆3月実施の体験プログラム
3月10日「西河・徳蔵寺で庚申さん
の『守り申』づくり」



わいわいと楽しく『守り申』づくりができました

庚申さんに奉納する「守り申」づくりを、徳蔵寺寺族の辰巳悦佳さんと城内靖子さんに教えていただきました。細かい作業も多く、苦戦する場面も。何とかそれぞれ

の「守り申」を二体作りあげることでできました！

「庚申」の意味を聞いたり、ご好意でお抹茶をいただいたりと充実の一日。「とても楽しい時間を過ごせました」と好評でした。

☆プログラムの様子は、かわかみ源流ツーリズムのYouTubeでご覧いただけます。

◆春の体験プログラム

・4月13日(土) 奥吉野のお寺で「瞑想」と「写経」体験

・5月4日(土・祝)・12日(日) 出口ファームの農業入門〜茶摘みに挑戦!できたてのお茶を楽しむ

・5月6日(月・振) 月が沈んだ暗い夜空の『星空観察』

◆かわかみプチ講座開催します!

川上村には他の地域にはない素

晴らしい宝物がたくさんあります。自然環境、歴史、文化、暮らしなど。村の良さを再発見できるような講座を企画しています。「川上村のことを知りたい」「ガイドに興味があるかも」という方をお待ちしています。参加費は無料で各回定員12名(先着順)になります。

◎5月18日(土)

13時30分〜15時30分

・川上村の人気スポット

・吉野林業

◎6月16日(日)

13時30分〜15時30分

・川上村の歴史

◎7月20日(土)

13時30分〜15時30分

・気候、地質、生物

・特定外来生物

◎8月25日(日)

13時30分〜15時30分

・伝わる話し方

・普通救急救命講習

(内容については予定です)

※講座参加希望の方は直接かわかみ源流ツーリズムまでお電話ください。



消防による安全講習会

◆かわかみテレビ 放送中!

毎日2回(9時28分〜、19時56分〜)かわかみテレビにて、プログラムの様子を放送しています。是非ご覧ください。

【問い合わせ先】

かわかみ源流ツーリズム

TEL 52・0333

営業時間 9時〜17時(水曜定休)

かわかみ
源流ツーリズム
ウェブサイト



かわかみSSでも余った灯油を処分できます！

寒い季節に大活躍する灯油ですが、シーズン中に使い切れなかった灯油をどのように処分すればよいかご存知ですか？

灯油は、ガソリンスタンドなどでも容易に購入できるものですが、処分となると「廃油扱い」になり、環境省より「特別管理産業廃棄物」に指定されています。

そのため、安易に庭や川などに捨ててしまうと「不法投棄」として、厳しい罰則の対象となってしまいます！



特別管理産業廃棄物とは…

「爆発性、毒性、感染症その他の健康または生活環境に係る被害を生ずる恐れのある性状を有する廃棄物」のことを指し、通常の廃棄物よりも厳しく規制されています。

灯油の処分については、ガソリンスタンドや回収業者などで廃棄することができますが、かわかみSS（サービスステーション）でも少量であれば処分可能です。

ただし、持ち込む前に必ず、TEL 52-0717へお問い合わせください。

【問い合わせ先】 住民課 TEL 52-0111

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

森と水の源流館

【問い合わせ先】 TEL 52-0888

○吉野川紀の川しらべ隊 「川上村のうつり変わりをしらべよう」

とき 5月11日（土）

じかん 午後1時～3時30分

ところ 森と水の源流館

定員 20名

対象 中学生以上（民俗調査に興味があり引き続き参加できる方優先）

参加費 村内在住在勤者無料

内容 川上村の暮らしの思い出を残し伝えるために、当館が収集した写真や資料を整理し、アーカイブ化していきます。

○吉野川紀の川しらべ隊 「川上村の生き物をしらべよう」

とき 5月19日（日）

じかん 午後1時～3時30分

ところ 蜻蛉の滝周辺（現地集合・解散）

定員 20名

対象 中学生以上（自然調査に興味があり引き続き参加できる方優先）

参加費 村内在住在勤者無料

内容 川上村の森林に生息する昆虫を中心とした生きものを調べ、地域と生きものつながりを伝えます。大和川源流域の山野草の里（桜井市）での調査と比較します。

健康福祉課よりご案内

春です！ロゴマークを決めるチャレンジへの参加をお待ちしています

◆モルック交流戦をみんなでやりましょう

健康福祉課では、「誰もが健やかに暮らせる村づくり」に向けた様々な取り組みを展開しています。

例えば各種健(検)診や介護予防活動、お互いさまの地域づくりなど。今回新しく、社協と一緒に「お互いさま」の村づくりに向けた取り組みを始めます。その名も「モルックチャレンジ」。6月16日(日)、新しい学校を舞台とした、交流戦企画です。

モルックとは、木の棒を投げて数字の書いてある杭を倒す、ボウリングに似た軽スポーツです。カーン！と木同士がぶつかるいい音がします。すでに村内各所で流行の兆し！大人も子どもも、男女はもちろん、障害のある人も一緒にできるユニバーサルスポーツです。

「チャレンジ」には、初めての人もモルックにチャレンジ。世代や地区を超えた交流にチャレンジ。

みんなで知恵をしばって「お互いさまの村づくり」にチャレンジ、そんな意味を込めています。申し込み方法等の詳細は、広報5月号やかわかみテレビ等でご案内します。

◆ロゴマークを一緒に決めましょう

あわせて、「協力して」「ここ川上村で」「チャレンジ」な精神を、視覚的に表現できるマークを決めることにしました。折込チラシをご覧ください。川上村のイメージを活用した2つの案から、1つに決めたいと思います。選ぶのを、ぜひ一緒にお手伝いできませんか。投票はひとり1回まで、二次元コード・移動スーパー・健康福祉課窓口・お電話でしていただけます。



【問い合わせ先】 健康福祉課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

脳活プログラム参加者募集のお知らせ

令和6年5月から、認知機能と体力向上を目的とした健康プログラムを開始いたします。

最近、もの忘れが気になりだした、今までできていたことがしづらくなってきた、気持ちが落ち気味だ、血圧が高いと言われたことがある・・・など、認知機能や体力に自信がなくなってきたと感じておられる方におすすめです。内容につきましては、毎日、脳トレ課題と、体力に自信がない方にでもしていただけるストレッチ体操を行っていただきます。

この機会にぜひ、自主的に認知症・フレイル（加齢により心身が老い衰えた状態）予防に向けた取り組みをはじめたい方は、お申し込みください。役場健康福祉課スタッフがみなさまの取り組みの伴走支援をさせていただきます。



申込締切 4月23日(火) **定員** 10名

【問い合わせ先】 健康福祉課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

各種（登録制）職員随時募集のお知らせ

◆スクールバス運転手

募集人数	若干名
業務内容	スクールバスの運転
勤務時間等	月2～5日程度 (教育委員会が指定する日) 月・火・木・金曜↓ 6時～9時・14時15分～19時 水曜↓ 6～9時・12時45分～17時30分
給料（時給）	大型二種免許保有→1,196円 大型一種免許保有→1,103円

◆臨時給食調理員

募集人数	若干名
業務内容	学校給食調理等
勤務時間等	月2～5日程度 (教育委員会が指定する日) 7時30分～16時15分
給料（時給）	時給1,000円 調理師免許保有→1,067円

- 募集期間** 随時 **応募資格** 18歳以上
応募方法 役場・教育委員会・診療所に備え付けの「会計年度任用職員履歴書」に必要事項を記入のうえ、総務税務課へ持参または郵送
採用期間 採用日～令和7年3月31日 ※更新あり
選考方法 書類選考 **備考** 勤務実績により昇給あり
【問い合わせ先】 教育委員会 TEL 5 2 - 0 1 4 4

川上村奨学生募集のお知らせ

川上村では、学校教育法による高等学校以上の学校に在学し、または入学する生徒・学生を対象に奨学金貸与制度を設け、奨学生を募集しています。

- 対象** 各年4月に、大学等（大学・短大・専修学校※等）に在学されている方
 ※専修学校とは、学校教育法に規定され、修業年限が1年以上・授業時数が文部科学大臣の定める授業時数以上・教育を受ける者が常時40人以上であること。
貸与額 月額30,000円（大学・短大・専修学校）・月額25,000円（高校・高等専門学校）
貸与期間 在学される大学等の正規修業期間
申込期間 4月10日（水）～30日（火）まで ※土日・祝日を除く
その他 詳しくは川上村教育委員会事務局までお問い合わせください。申請書類等は同事務局で配布します。必要書類を添付のうえ、期間内にご持参し提出してください。

【問い合わせ先】 教育委員会 TEL 5 2 - 0 1 4 4.

自衛官募集のお知らせ

【幹部候補生（一般）】

- 応募資格** 22歳以上26歳未満の方（令和7年4月1日時点）
受付締切 4月12日（金）まで
試験 1次試験（筆記試験） 4月20日（土） ※飛行要員は4月21日（日）
 2次試験（面接） 5月24日（金）～30日（木）まで間でのいずれか1日
 ※年に2回応募あり（2回目については別途お知らせします）

【自衛隊職業説明会のご案内】

- とき** 4月22日（月） **じかん** 午前10時～午後4時
ところ ハローワーク下市（下市町下市2771-1 TEL 0 7 4 7 - 5 2 - 3 8 6 7）
【問い合わせ先】 自衛隊奈良地方協力本部五條地域事務所 TEL 0 7 4 7 - 5 2 - 3 7 8 9

7月2日は川上村長選挙の告示日です

7月7日執行の川上村長選挙（令和6年7月24日任期満了）における立候補者説明会を下のとおり開催します。立候補を予定している方は説明会にご出席ください。

川上村長選挙立候補予定者説明会

と き 5月28日（火）
じかん 午前10時～
ところ 役場2階 第1会議室

【問い合わせ先】 選挙管理委員会事務局 TEL 5 2 - 0 1 1 1

白川渡ふれあい住宅が竣工！

白川渡地区に整備を進めていた「白川渡ふれあい住宅」（単身向け1LDK4戸、家族世帯向け2LDK2戸・2階建長屋住宅）が3月末に竣工しました。

この住宅は国道169号線に隣接し、室内は川上産吉野杉のフローリングを使用しています。

既に4戸の入居が決まっており、引き続き1LDK2戸の入居者募集を行います。募集内容は下の通りです。



竣工した白川渡ふれあい住宅

【申し込み・問い合わせ先】 林業建設課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

村営住宅入居者募集のお知らせ

◆東川高佐村営住宅

所在地	東川428番地
建築年度	平成5年度
募集戸数	2戸（1号、6号）
構造	木造2階建て 3LDK 79.4㎡

◆白川渡ふれあい住宅

所在地	白川渡278番地の5
建築年度	令和5年度
募集戸数	2戸（102号、202号）
構造	木造2階建て 長屋住宅 1LDK 48.3㎡

家賃 収入に応じて決定 ※家賃の3か月分を敷金として納入
東川高佐村営住宅については、公営住宅法の規定による収入基準（基準月収額）が259,000円以下であること

申込期間 4月10日（水）～17日（水） 午前8時30分～午後5時 ※土日・祝日は除く

入居時期 5月1日（水）～31日（金）

申込方法 入居申し込み書類に所要事項を記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が原則持参して申し込んでください。

【申し込み・問い合わせ先】 林業建設課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

はつらつ応援券（地域振興券）新規取扱事業者募集中！

はつらつ応援券（地域振興券）の取扱いを希望する事業者を募集します。

※昨年度までに登録いただいている事業者につきましては、今年度も引き続き登録させていただきますので登録は不要です。

登録資格 川上村内の事業者

登録業種 日常的な小売業・飲食業・濯業・理髪業の他、各種サービス業などの幅広い業種

申込方法 登録を希望する事業者は、川上村はつらつ応援事業（地域振興券交付）取扱事業者登録申請書を役場窓口でお渡ししますので、ご記入いただき健康福祉課へ提出してください。

申込場所・期間 令和6年5月17日（金）までに役場健康福祉課窓口に申請いただいた事業者は、はつらつ応援券発送時に送付する「取扱事業者一覧」に掲載させていただきます。それ以降に申請された事業者については掲載できませんが、令和7年2月27日まで随時申請を受け付けています。

【問い合わせ先】 健康福祉課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

定額減税説明会（源泉所得税関係）のお知らせ

令和6年度税制改正の大綱（令和5年12月22日閣議決定）に令和6年分の所得税について定額減税を実施することが盛り込まれました。今後、関係する税制改正案が成立し、施工された場合には、令和6年6月1日以降最初に支払う給与等につき源泉徴収を行う際から定額減税を行うこととなりますので、事業者（給与支払者）の方を対象とした説明会を次のとおり実施します。

と き ①4月12日（金） ②4月19日（金） ③4月26日（金） ④5月10日（金）
⑤5月17日（金） ⑥5月24日（金） ⑦5月31日（金）

じ かん いずれも午後2時～4時 **と ころ** 吉野税務署2階大会議室（吉野町丹治200番1）

内 容 制度解説用動画の上映（定額減税制度の概要・具体的な事務手続の説明）、質疑応答

申し込み 国税庁LINEアカウントから事前予約

二次元コードを読み取って登録してください→



【問い合わせ先】

吉野税務署法人課税部門 TEL 0 7 4 6 - 3 2 - 3 3 8 5（代表）

※自動音声の流れましたら、音声案内に従い『2』番を選択。

固定資産税縦覧期間についてのお知らせ

固定資産税縦覧制度は、納税者の皆さんが土地や家屋の評価額を比較し、自らの土地や家屋の評価額の適正さを判断していただく制度です。

この制度では、固定資産税納税者が『自己の土地または家屋の価格』と『村内の他の土地または家屋の価格』との比較ができるよう記載帳簿（所有者・課税標準額・税額などは除く）を縦覧・確認することができます。

期 間 4月1日（月）～5月31日（金） ※土日・祝日は除く

じ かん 午前9時～午後5時 **と ころ** 役場総務税務課

対 象 ・固定資産税（土地・家屋）の納税者 ・納税者の代理人（委任状の提示が必要）

帳 簿 ・土地価格等縦覧帳簿（所在・番地・地目・地積・価格）

・家屋価格等縦覧帳簿（所在・家屋番号・種類・構造・床面積・価格）

手 数 料 無料

必要なもの 本人確認ができる書類（運転免許所、マイナンバーカード等）、印鑑

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

人事異動

総務税務課 統括参与 井上 明 (総務省より派遣)
課 長 森脇 深 (役職定年延長)

健康福祉課 副 課 長 井筒明美 (診療所事務長)
看 護 師 梅本久美子 (かわかみらいふ)

くらし定住課 副 課 長 南 隆文 (南都銀行より出向)

議会事務局 事務局長 杉本晃一 (住民課長)

住 民 課

課 長 伊藤康裕 (住民課副課長)
副 課 長 松本勝典 (議会事務局長)
【川上診療所】
事 務 長 泉 寿一 (健康福祉課副課長)

◎再任用

教育委員会事務局参事 森内 太 (水源地課)
吉野かわかみ社中参事 上田一仁 (林業建設課)

◎その他の異動 坂本哲也 (南都銀行へ)

教職員の人事異動

◎転入 【かわかみ源流学園 前期課程】

教頭 森田 敏子 (川上小学校)
教諭 坂口 栞 (川上小学校)
教諭 前田真由子 (川上小学校)
臨時栄養職員 阪上賀津子 (川上小学校)
講師 (村) 中東 郁雄 (川上小学校)
講師 (村) 上田 恭子 (川上小学校)
教諭 高橋 知寿 (天川小中学校)

教諭 石川 隆文 (川上小学校)
教諭 西村真伊子 (川上小学校)
養護講師 鷺見 真季 (川上小学校)
主査 宮本 知明 (川上小学校)
県+講師(村) 福本 彰 (川上小学校)
講師 石井 秀明 (川上中学校)
講師 (村) 畑中 俊祐 (新採用)

【かわかみ源流学園 後期課程】

校長 前 浩輔 (川上中学校)
教諭 大冨 友貴 (川上中学校)
講師 河島 憲雄 (川上中学校)
養護講師 木原 恵 (川上中学校)
教諭 辻本 秀明 (東吉野中学校)
教諭 森本 千裕 (東吉野中学校)
教諭 榎本 将史 (天川小中学校)
教諭 隠地 裕太 (室生中学校)
教諭 上木原奈々 (新採用)
主事 山村真偉子 (大淀中学校)

教諭 山田 哲史 (川上中学校)
教諭 楠原友加里 (川上中学校)
講師 松室 京子 (川上中学校)
ALT (村) マクドナルド・アーレン
・ダビード (川上中学校)
講師 海出 彩菜 (東吉野中学校)
教諭 梅原圭織里
(吉野さくら学園吉野中学校)
講師 (村) 菊辻 早苗 (新採用)

◎転出 【川上小学校】

教諭 今林 美穂 (秋津小学校へ)
教諭 伊藤 千紘 (天川小中学校へ)

【川上中学校】

教頭 藤高 伸茂 (上北山やまゆり学園へ)
教諭 黒田 智子 (高取中学校へ)

◎退職 【川上中学校】

教諭 菊辻 早苗
教諭 下井 弓子
教諭 上田 春菜

診療所からのお知らせ

【整形外科診察日】

と き 5月8日(水) 受付時間 午前8時30分~11時30分

【巡回診療日】

と き 4月23日(火) 受付時間 午後2時~3時30分

ところ ふれあいセンター(北和田)

※受診される方は保険証をご持参ください。

【問い合わせ先】 川上診療所 TEL 52-0344



俳句

川上俳句会

森井美知代選

特選 陽と土の匂ひありけり春の風

上田 一郎 (伯母谷)

評 寒が明けて、日差しがまぶしくなるころ、今まで凍っていた地面にも、草の息吹が感じられ、なんとなく肌を潤す風も心地よく感じられる。この微妙な気配をうまく捉えて一句を完成された心意気に感動した。

特選 蓋取れば大家族なる福寿草

新子谷生子 (北和田)

評 随分暖かくなってきたので、庭の花壇の覆いを外したところ、福寿草が生き生きとして育っていた。作者はもう春が来ていることに驚いたのである。福寿草の塊を家族として見立てたことで読者の感性を呼び起こして成功した。

特選 湖面より空に立ちこむ冬の霧

松本 全代 (大滝)

評 多分、琵琶湖の風景であろう。広い湖に日差しが差し込む時期になると、湖全体が霧に覆われてしまった。その一瞬を見逃さず、

一句を詠まれた作者に拍手。

準特選 振り返り足を止めたる初音かな

前田 景子 (大滝)

入選 探梅の人ら静かに歩きけり

辻井 清子 (大滝)

春嵐幟十本倒し去る

望月 彰美 (迫)

選者吟 寒明けの朝日ゆるりと上り来る

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

かわかみらいふ通信



かわかみらいふ
TEL 54-0521

◆かわかみSS 7周年記念キャンペーン開催!

おかげさまでかわかみSSも7周年を迎えることができました。
村民の皆さまに感謝の気持ちを込めてキャンペーンを開催いたします!

★4月22日(月)～26日(金)までの5日間
会員割引価格から さらに2円引き→店頭表示価格より **7円引き!**

この機会にぜひご利用ください!
新規会員も募集中です。
お気軽にお問い合わせください。

【配達依頼・問い合わせ先】

かわかみSS TEL 070-2021-3411

◆移動スーパーでもお得なキャンペーンを同時開催!

★4月22日(月)～26日(金)までの5日間
移動スーパーで100円以上のお買い物の際、
お会計合計金額の **10円単位**を切り捨て!!

- ・例: 1,234円の場合→1,200円
- ・移動スーパーでのお買い物に限ります。
※指定ごみ袋・別売りの
コンビニのパンは対象外です。
- ・特価も検討中!!

【注文・問い合わせ先】

1号車(まっい) TEL 080-1482-4264
2号車(やまもと) TEL 080-1482-9192

卒業・卒業おめでとう!



やまぶき保育園
3月15日(金) 2名が卒園



川上小学校
3月19日(火) 7名が卒業



川上中学校
3月14日(木) 5名が卒業

令和6年3月、旧園舎・校舎での最後の卒業式が執り行われました。
卒業した園児・児童・生徒の皆さんは、これまでに経験したさまざまな出会いや別れ、そして学んだことを活かして、それぞれが次のステージで活躍してくれることを願っています。

コシヨウノキ

林縁を抜ける早春の風が爽やかな甘酸っぱい香りを運んでくる。香りの方向に目をやると、低木の枝先に白い花がまとまって咲いている。コシヨウノキは、実を食べると胡椒のように辛いことから名づけられた。ジンチョウゲの仲間なので、その実は料理に使えないどころか有毒である。乾燥と強い光に弱いため、薪炭利用が盛んだった二次林では滅多に出会えないが、定期的に手入れされ、光環境が安定しているスギやヒノキの人工林に多くみられる。吉野林業に寄り添ってきたコシヨウノキは、その香りで川上村に春を告げる。



かわかみの生き物

おくやみ

中居 清重様 (追)

1月6日 76歳

社会福祉協議会へのご寄付

10万円 中居 章子 様(追)

亡き夫の供養として

1万円 堀 宏道 様(下市町)

川上村福祉のために

村の人口

3月31日現在			
人口総数	1,202人 (-20人)		
男	572人 (-11人)		
女	630人 (-9人)		
世帯数	723世帯 (-9世帯)		
3月中の異動			
転入	3人	転出	19人
出生	0人	死亡	4人



広報かわかみ

発行 奈良県川上村 / 編集 川上村広報編集委員会

〒639-3694 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL 0746-15210111

ホームページ <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp